



2025年11月5日

各 位

会社名 株式会社ティラド
代表者名 代表取締役 CEO 兼 COO
社長執行役員 宮崎 富夫
(コード番号 7236 東証プライム)
問合せ先 常務執行役員
経理財務管掌 木下 薫
(TEL 03-3373-1101)

決算説明会資料に関するお知らせ

本日開催の当社決算説明会の資料を、フェアディスクロージャーの観点からお知らせ致します。
内容につきましては、次頁以降をご参照ください。

以 上

決算説明会

2025年 11月

株式会社 **ティラド**

T.RAD Co., Ltd.



決算説明会

2025年11月

A G E N D A

- 01 25年度第2四半期決算補足説明
- 02 関税影響の状況と施策進捗
- 03 連結収益性動向予測と分析
- 04 環境認識と成長戦略
- 05 製造拠点拡充投資計画
- 06 T.RAD-2025 業績目標

01 25年度第 2 四半期決算補足説明

2025年度（25/9期）連結決算概要



	2024年度(24/9期) 実績		2025年度(25/9期) 実績				2025年度(26/3期) 通期予想	
	金額 (百万円)	売上高 比率 (%)	金額 (百万円)	売上高 比率 (%)	対前年同期比		金額 (百万円)	売上高 比率 (%)
					増加額 (百万円)	増減率 (%)		
売上高	79,044	100	77,511	100	-1,532	-1.9	154,000	100
営業利益	2,561	3.2	5,393	7.0	2,831	110.6	8,800	5.7
経常利益	2,881	3.6	5,674	7.3	2,793	97.0	9,800	6.4
親会社株主に 帰属する純利益	722	0.9	4,094	5.3	3,372	466.3	6,400	4.2

【2025年度9月期業績】

- 国内部門は前年同期比増収の着地。
- 海外部門は、米国、中国の外貨ベース売上が減少、為替要因による売上減少も重なり、部門全体としては前年同期比減収となった。
- 結果、連結売上高は、前年度比▲1.9%の減収着地となった。
- 国内の売上増加、米国事業の収益改善を主要因として、営業利益は、前年度比+110.6%の増益。また前期計上の特別損失等が剥落、親会社株主に帰属する純利益は、前年度比で+466.3%の増益となった。

	2024年度 6月	2025年度 6月	2025年度 9月
USD/円	161.14	144.82	148.89
THB/円	4.36	4.43	4.62
CNY/円	22.05	20.2	20.88
CZK/円	6.88	6.86	7.18
IDR/円	0.0098	0.0089	0.0089
VND/円	0.0063	0.0056	0.0056
EUR/円	172.44	169.64	174.51

	連結				個別			
	前回予想 (百万円)	今回予想 (百万円)	前回比 (百万円)	増減率 (%)	前回予想 (百万円)	今回予想 (百万円)	前回比 (百万円)	増減率 (%)
売上高	151,100	154,000	3,000	2.0%	83,000	83,000	-	-
営業利益	6,600	8,800	2,200	33.3%	3,000	3,300	300	10.0%
経常利益	7,300	9,800	2,500	34.2%	8,900	9,200	300	3.4%
親会社株主に 帰属する純利益	4,000	6,400	2,400	60.0%	6,400	7,600	1,200	18.8%

■ 理由

- 今回予想作成にあたっては、海外部門を含め、取引先の販売計画をヒアリング、アップデートしております。海外においては、前回までの関税影響による保守的予想の蓋然性が後退したことを踏まえ、今回、連結売上を上方修正しております。
- 増収予想による限界利益の嵩上げに加え、関税分の取引先転嫁交渉の進捗や、国内外の利益率改善傾向を採り込み、利益項目につきましても、各々上方修正することと致しました。

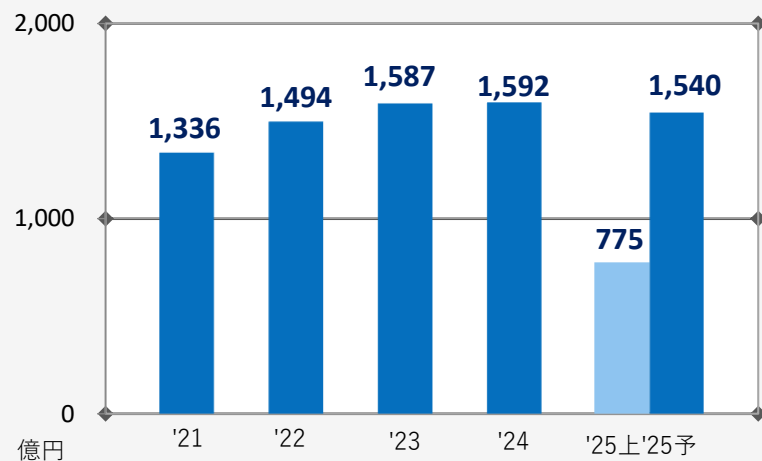
2025年度（25/9期）セグメント別概要



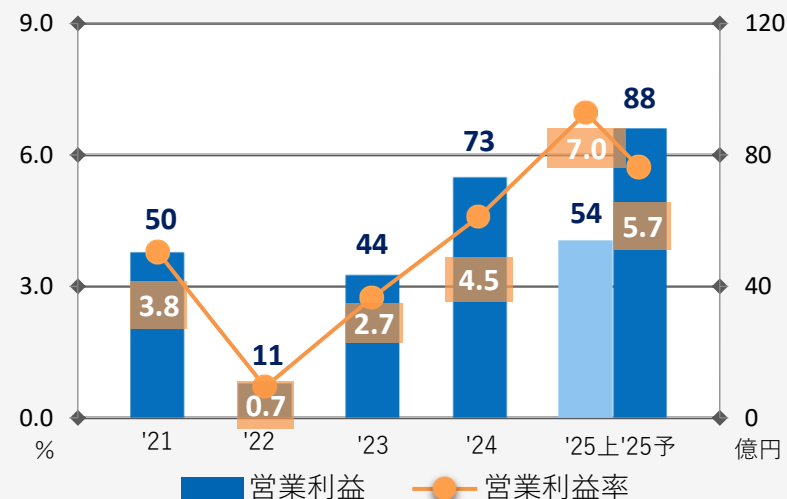
	売上高（百万円）			営業利益（百万円）		
	2024年度9月実績	2025年度9月実績	対前年同期比	2024年度9月実績	2025年度9月実績	対前年同期比
	金額	金額	増減額	金額	金額	増減額
日本	34,029	37,086	3,056	689	2,165	1,476
米国	23,973	20,914	-3,058	-550	354	905
欧州	2,630	2,483	-147	-71	-17	53
アジア	10,344	10,925	580	1,937	2,208	271
中国	7,914	5,948	-1,966	305	580	275
その他(含む消去)	150	153	2	252	101	-150
合計	79,044	77,511	-1,532	2,561	5,393	2,831

日本	自動車向け、建機向け共、売上伸長。地域セグメント全体として、前年度比約31億円の増収。また、生産の安定稼働、原価低減活動等効果、前期ワンタイム計上の研究費減少により約15億円の増益となった。
米国	自動車向け、建機向け共に売上減少、前年度比約31億円の減収。日本、アセアンへの生産移管プロジェクトが更に進捗、米国におけるコスト低減、生産性向上が進み、前年同期比約9億円の増益。
欧州	欧州における商用車向け売上が低調、前期比約1億円の減収実績。一方、営業利益は前期比約0.5億円の改善。
アジア	- 自動車向け売上高が外貨ベースで堅調推移、前年度比、円換算で約6億円の増収着地。 - 売上増、安定した生産活動により、営業利益は前期比約3億円の増益。
中国	自動車向けは得意先の不調継続、商用車向けは売上増となり、全体として、前年度比約20億円の減収。コスト改善に注力、前期計上の引当金も減少し、営業利益は、前年度比約3億円の増益。

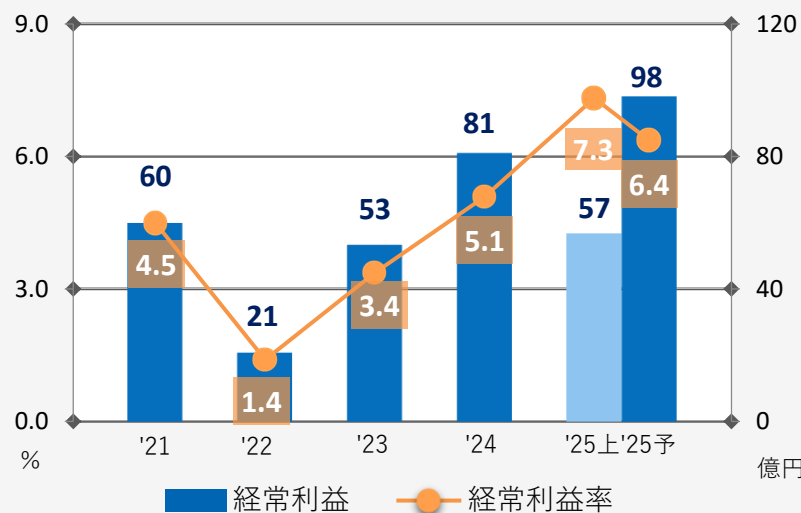
売上高



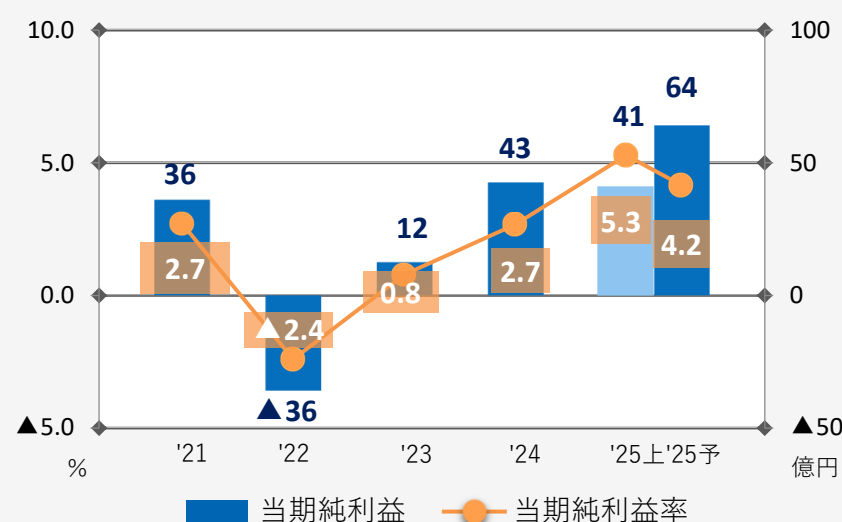
営業利益



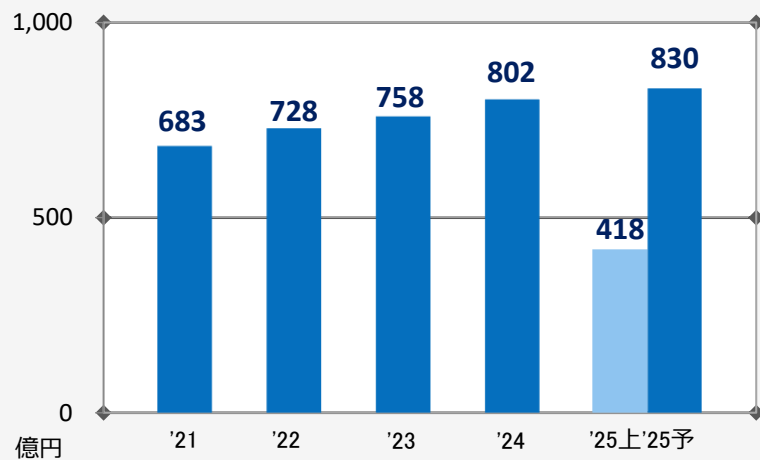
経常利益



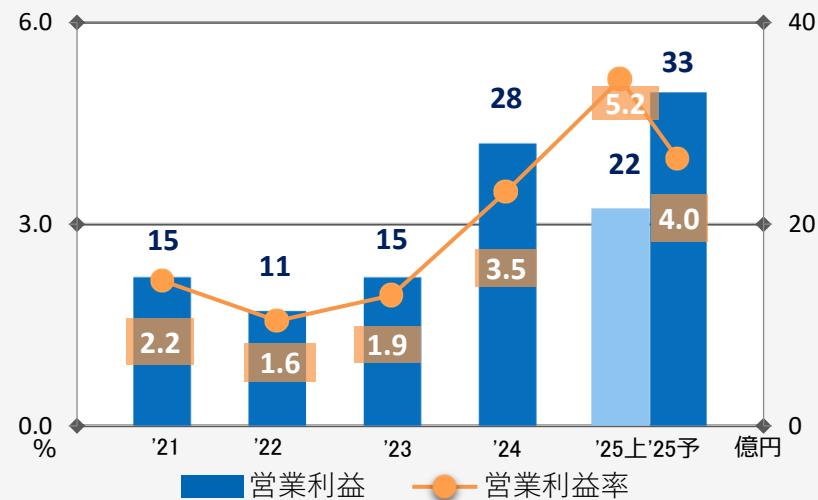
当期純利益



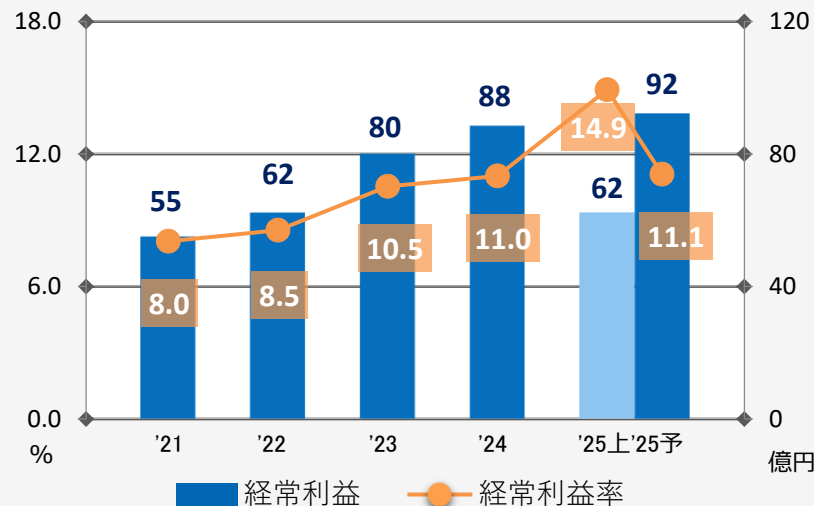
■ 売上高



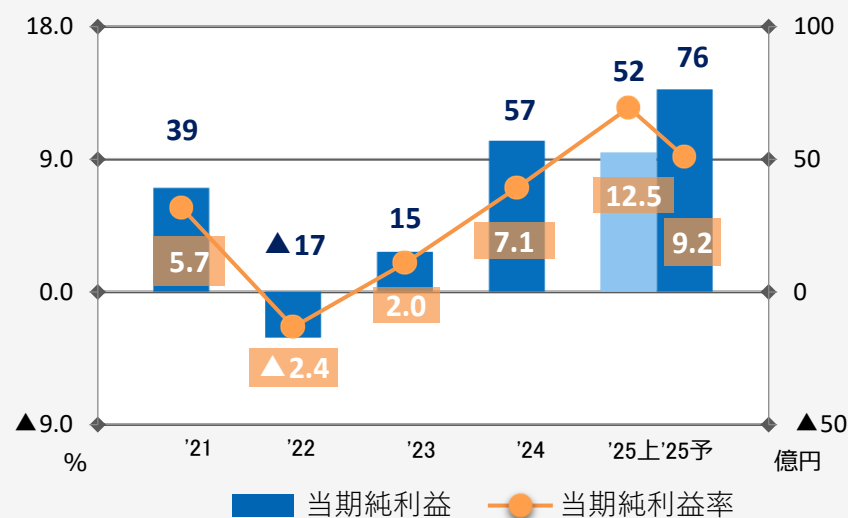
■ 営業利益



■ 経常利益

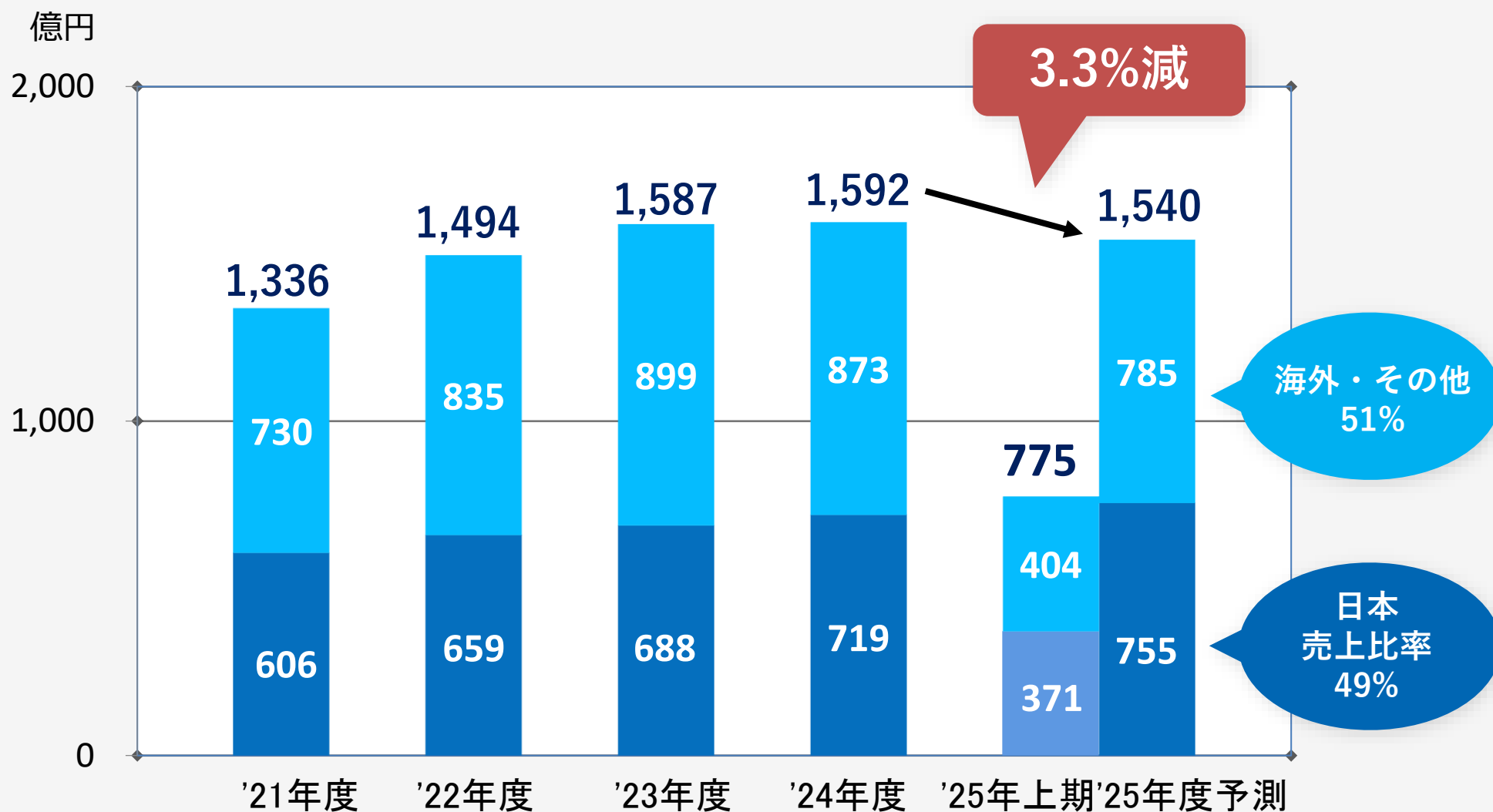


■ 当期純利益

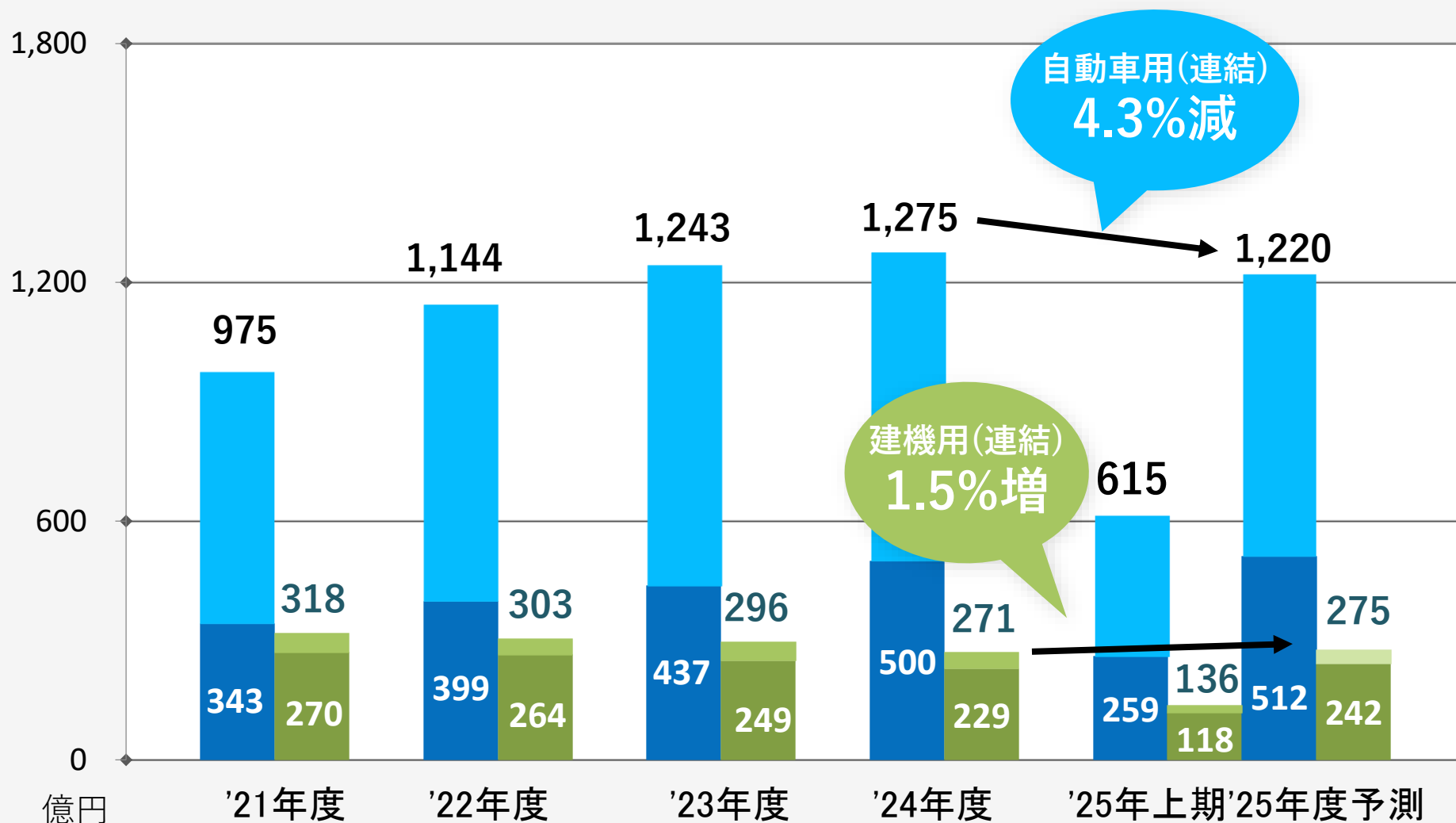


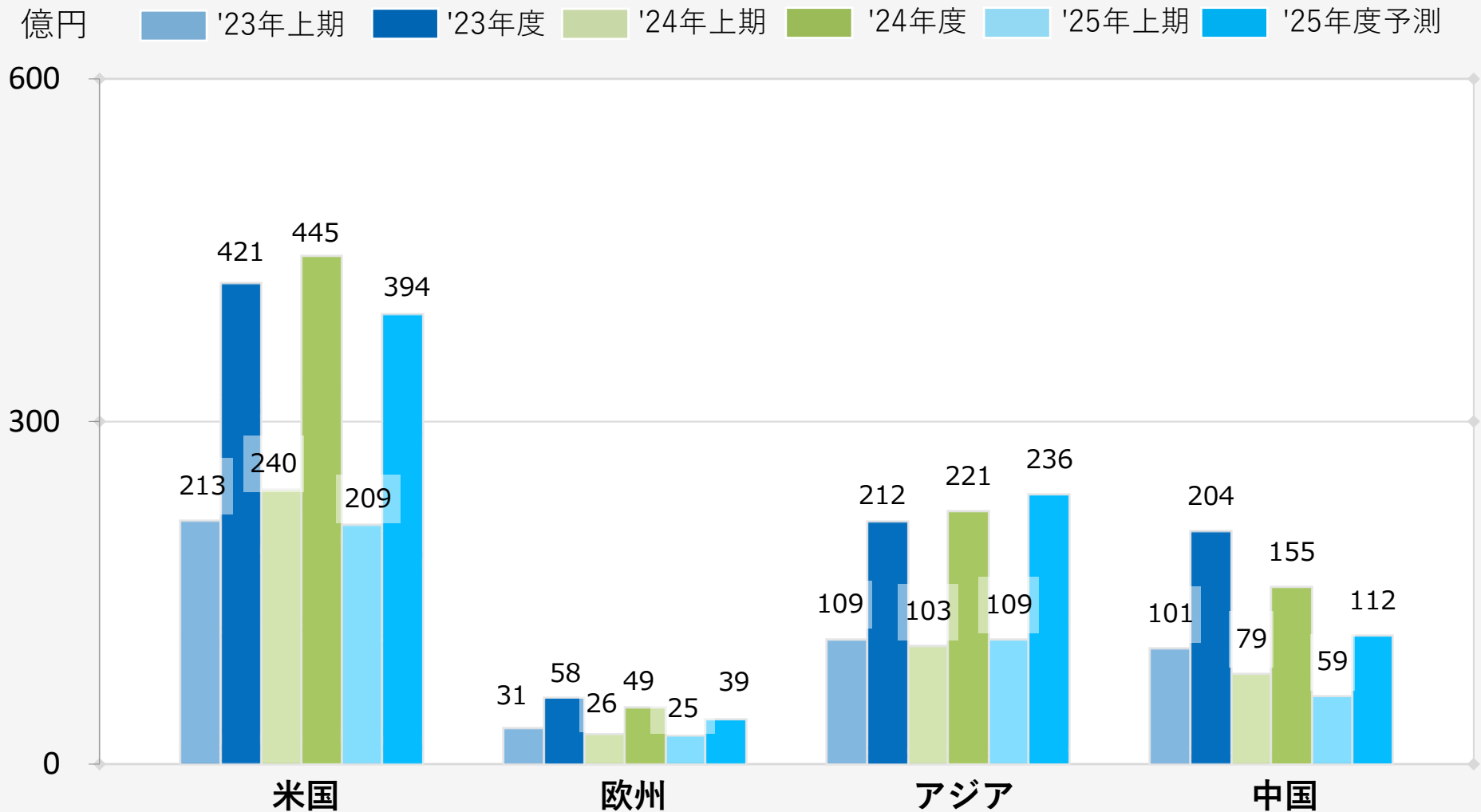
(金額:億円)

		2024年度				2025年度				増減			
		上期実績		年度実績		上期実績		年度予測		'25上-'24上		'25予-'24	
		金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	増減率 (%)	金額	増減率 (%)
売上高	連結	790	100.0	1,592	100.0	775	100.0	1,540	100.0	▲15	▲1.9	▲52	▲3.3
	単体	380	100.0	802	100.0	418	100.0	830	100.0	38	9.9	28	3.5
営業利益	連結	26	3.2	73	4.6	54	7.0	88	5.7	28	110.6	15	20.3
	単体	8	2.1	28	3.5	22	5.2	33	4.0	14	173.0	5	18.1
経常利益	連結	29	3.6	81	5.1	57	7.3	98	6.4	28	97.0	17	21.0
	単体	37	9.7	88	11.0	62	14.9	92	11.1	25	69.0	4	4.2
親会社株主に 帰属する 当期純利益	連結	7	0.9	43	2.7	41	5.3	64	4.2	34	466.3	21	50.6
	単体	17	4.5	57	7.1	52	12.5	76	9.2	35	208.3	19	33.9



■ 自動車用（単体）
 ■ 自動車用（連結）
 ■ 建機用（単体）
 ■ 建機用（連結）





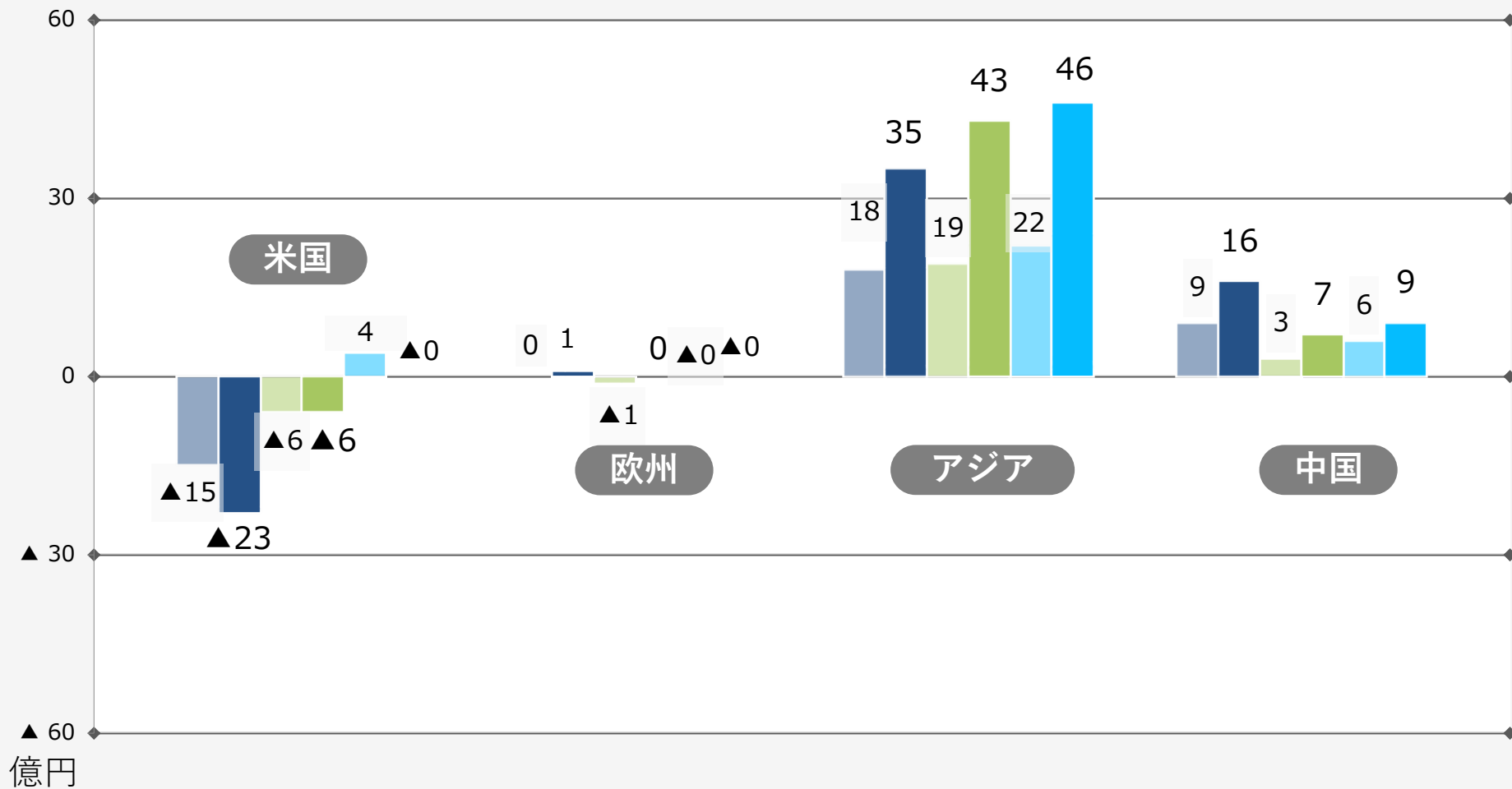
為替(24年6月⇒25年6月) USD: 161.14⇒144.82, THB: 4.36⇒4.43, CNY: 22.05⇒20.2, CZK: 6.88⇒6.86,
IDR: 0.0098⇒0.0089, VND: 0.0063⇒0.0056, EUR: 172.44⇒169.64

為替(24年12月⇒25年12月) USD: 158.17⇒147.99, THB: 4.65⇒4.63, CNY: 21.67⇒20.77, CZK: 6.55⇒7.13,
IDR: 0.0097⇒0.009, VND: 0.0062⇒0.0056, EUR: 164.86⇒173.54

地域別営業利益



'23年上期 '23年度 '24年上期 '24年度 '25年上期 '25年度予測



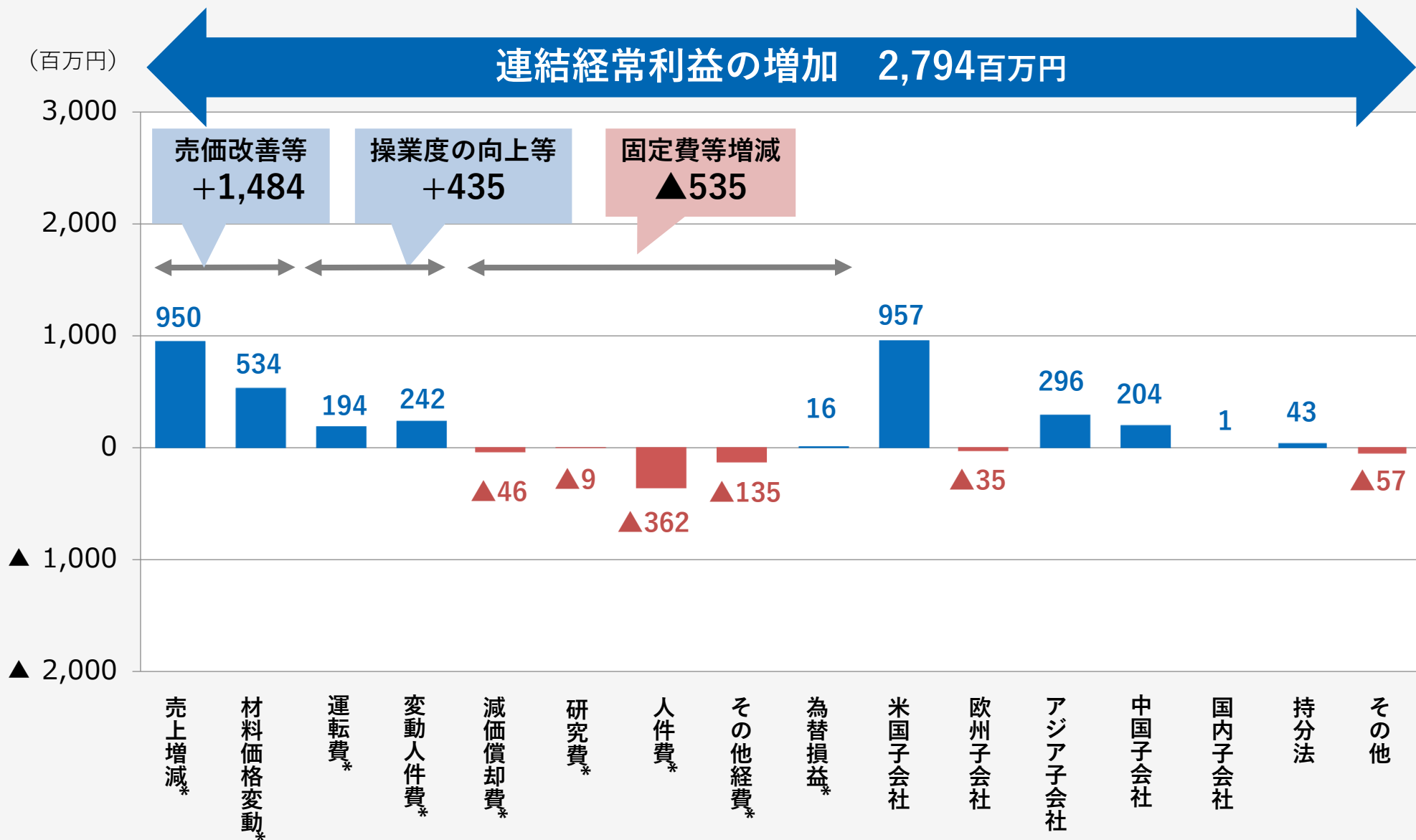
為替(24年6月⇒25年6月) USD: 161.14⇒144.82, THB: 4.36⇒4.43, CNY: 22.05⇒20.2, CZK: 6.88⇒6.86,
IDR: 0.0098⇒0.0089, VND: 0.0063⇒0.0056, EUR: 172.44⇒169.64

為替(24年12月⇒25年12月) USD: 158.17⇒147.99, THB: 4.65⇒4.63, CNY: 21.67⇒20.77, CZK: 6.55⇒7.13,
IDR: 0.0097⇒0.009, VND: 0.0062⇒0.0056, EUR: 164.86⇒173.54

(億円)

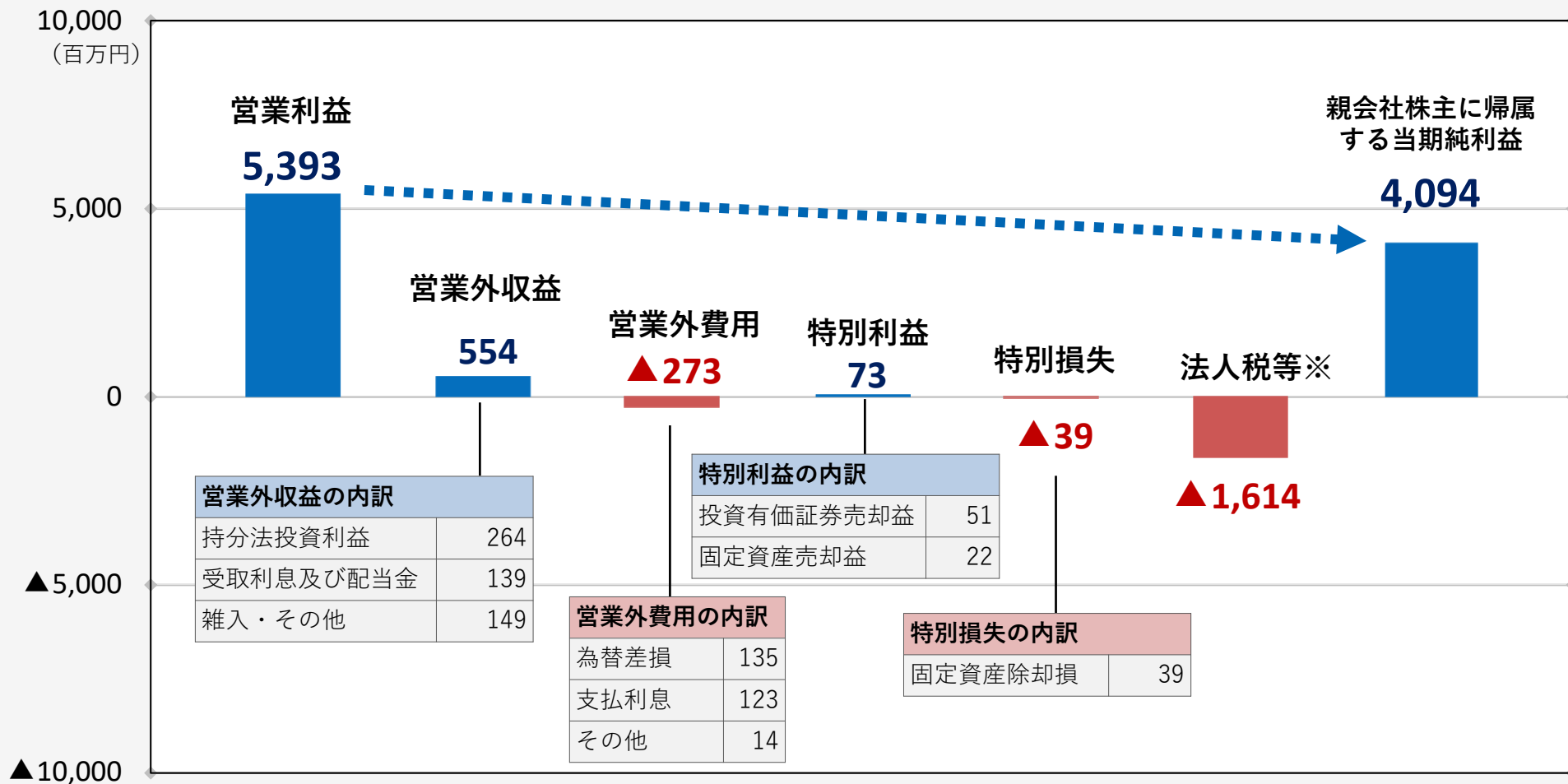
	項目	2023					2024					2025予測				
		1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	上期	下期	合計
日本	売上高	168	178	180	162	688	168	173	190	189	719	185	185	371	384	755
	営業利益	3	6	2	3	15	6	1	2	18	27	12	10	22	12	33
	営業利益率(%)	1.6	3.7	1.3	2.1	2.2	3.8	0.3	1.0	9.6	3.7	6.3	5.3	5.8	3.1	4.4
米国	売上高	97	116	119	89	421	112	127	70	135	445	108	101	209	185	394
	営業利益	▲7	▲8	▲7	▲1	▲23	▲3	▲3	▲3	3	▲6	3	0	4	▲4	▲0
	営業利益率(%)	▲7.0	▲7.3	▲5.8	▲1.4	▲5.6	▲2.6	▲2.0	▲4.5	2.1	▲1.3	3.0	0.3	1.7	▲2.1	▲0.1
欧州	売上高	14	17	13	13	58	13	13	8	15	49	10	14	25	14	39
	営業利益	1	▲0	0	0	1	▲0	▲1	▲1	2	0	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0
	営業利益率(%)	5.1	▲2.5	1.7	3.4	1.7	▲1.1	▲4.3	▲11.0	13.9	0.9	▲0.1	▲1.1	▲0.7	▲1.0	▲0.8
アジア	売上高	56	53	54	49	212	51	52	51	67	221	57	52	109	127	236
	営業利益	10	8	9	8	35	9	10	11	12	43	12	10	22	23	46
	営業利益率(%)	17.0	15.1	16.5	16.8	16.3	18.1	19.4	21.9	18.1	19.3	20.6	19.8	20.2	18.5	19.3
中国	売上高	50	52	52	51	204	38	41	29	47	155	29	31	59	53	112
	営業利益	4	4	4	3	16	4	▲1	▲1	4	7	2	3	6	4	9
	営業利益率(%)	8.7	8.5	8.1	5.2	7.6	9.6	▲1.5	▲1.9	8.5	4.2	8.6	10.9	9.8	6.9	8.4
その他	売上高	1	1	1	1	3	1	1	0	1	3	1	1	2	2	3
	営業利益	0	1	2	▲2	1	▲1	3	▲3	3	2	1	0	1	▲1	0
	営業利益率(%)	33.8	64.6	202.5	▲175.0	23.1	▲102.7	431.6	—	229.1	81.2	74.4	56.0	65.4	▲44.6	6.4
合計	売上高	386	417	419	365	1,587	383	407	348	454	1,592	391	384	775	765	1,540
	営業利益	11	11	10	12	44	15	10	5	42	73	30	24	54	34	88
	営業利益率(%)	2.8	2.5	2.5	3.3	2.7	4.0	2.5	1.6	9.3	4.5	7.6	6.3	7.0	4.5	5.7

2025年度2Q連結経常利益の増減要因（対前年同期比較）



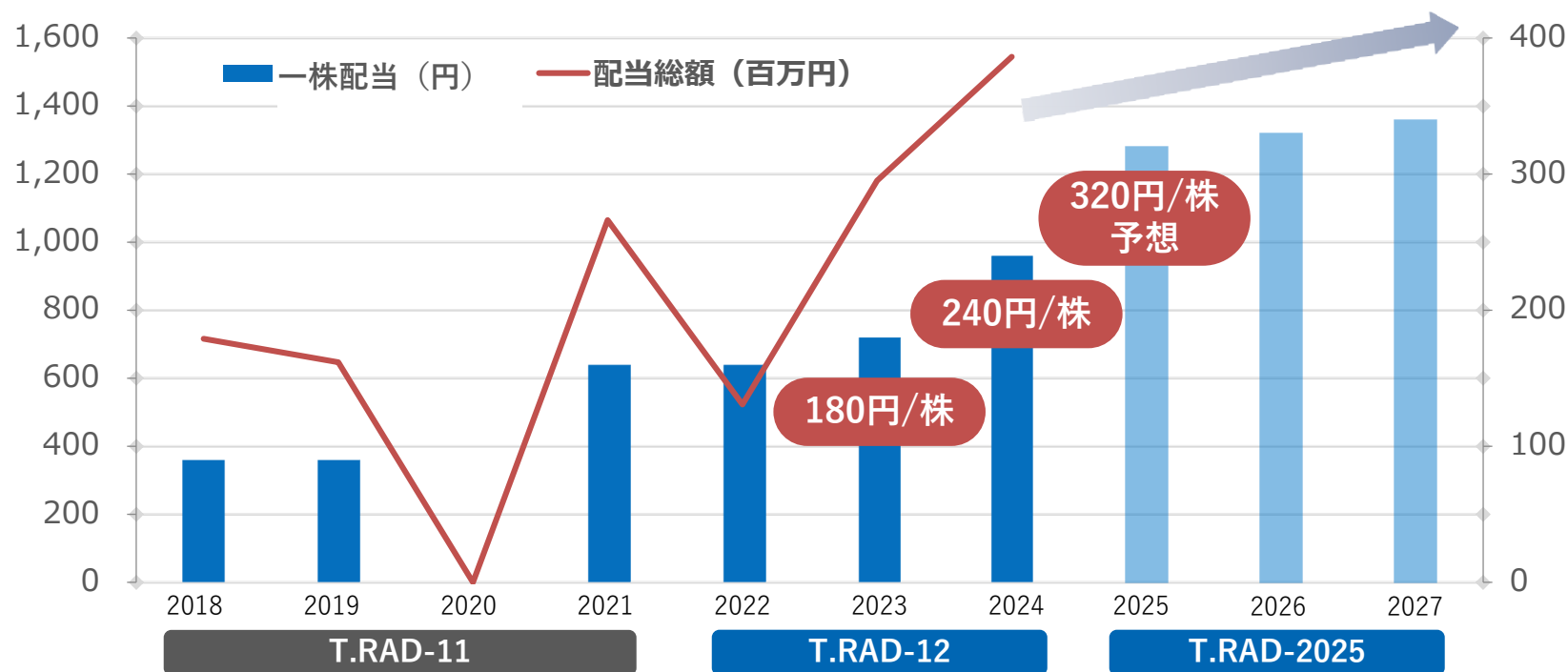
*単体の増減要因

2025年度2Q 営業外・特別損益(連結)



※ 法人税等には非支配株主に帰属する当期純利益 1百万円を含む

配当実績推移



	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度 予想
一株配当(円)	90	90	0	160	80	180	240	320
自己株買い(百万円)	1	1,356	0	2,159	116	0	819	4,000
配当性向(%)	41%	45%	0%	31%	当期純損失	95%	33%	28%
総還元性向(%)	41%	140%	0%	91%	当期純損失	95%	55%	93.8%
DOE(%)	1.6%	1.5%	0.0%	2.6%	1.2%	2.7%	3.3%	—
PBR(倍)	0.4	0.20	0.40	0.40	0.40	0.60	0.50	—

02 関税影響の状況と施策進捗

トランプ政権の関税政策の動向を見極めつつ適時柔軟に対応



対応① 収益性維持への取組み

- 部材料の調達ルート再構築
 - 調達先移管の検討（中国→ASEAN等）
- 取引先との連携・交渉
 - 関税分価格転嫁への議論
 - 現時点の妥結状況（年度見込み額）
 - ➔ 妥結済：約 7 億円
 - ➔ 妥結未：約 5 億円

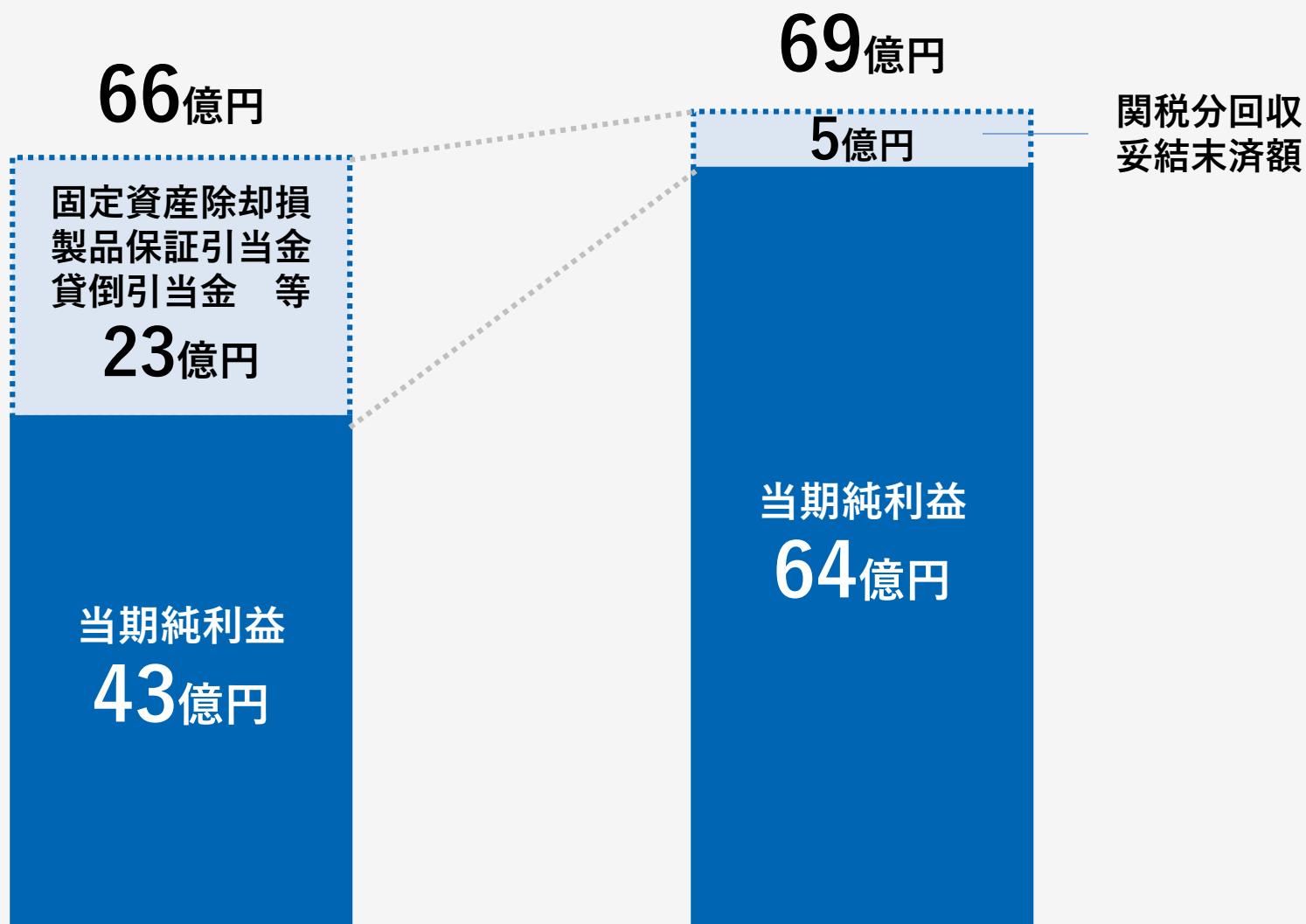
対応② 生産体制最適化への取組み

- 現地生産の強化と人材の確保
 - 自動化設備の導入による現地生産強化
 - 既工場の隣接地としてテネシー州を候補地として、米国内生産用地取得を検討中（年度内決定を志向）
- グローバル生産配分の再考
 - 国内拠点拡充を鋭意検討中

03 連結収益性動向予測と分析

25年3月期（実績）

26年3月期（予想）



2025年度 営業利益予想について



(億円)

	2024年3月期		2025年3月期		2026年3月期 (予想)
売上	1,587		1,592		1,540
営業利益	44	⇒	73	⇒	88
営業利益率	2.8%		4.6%		5.7%

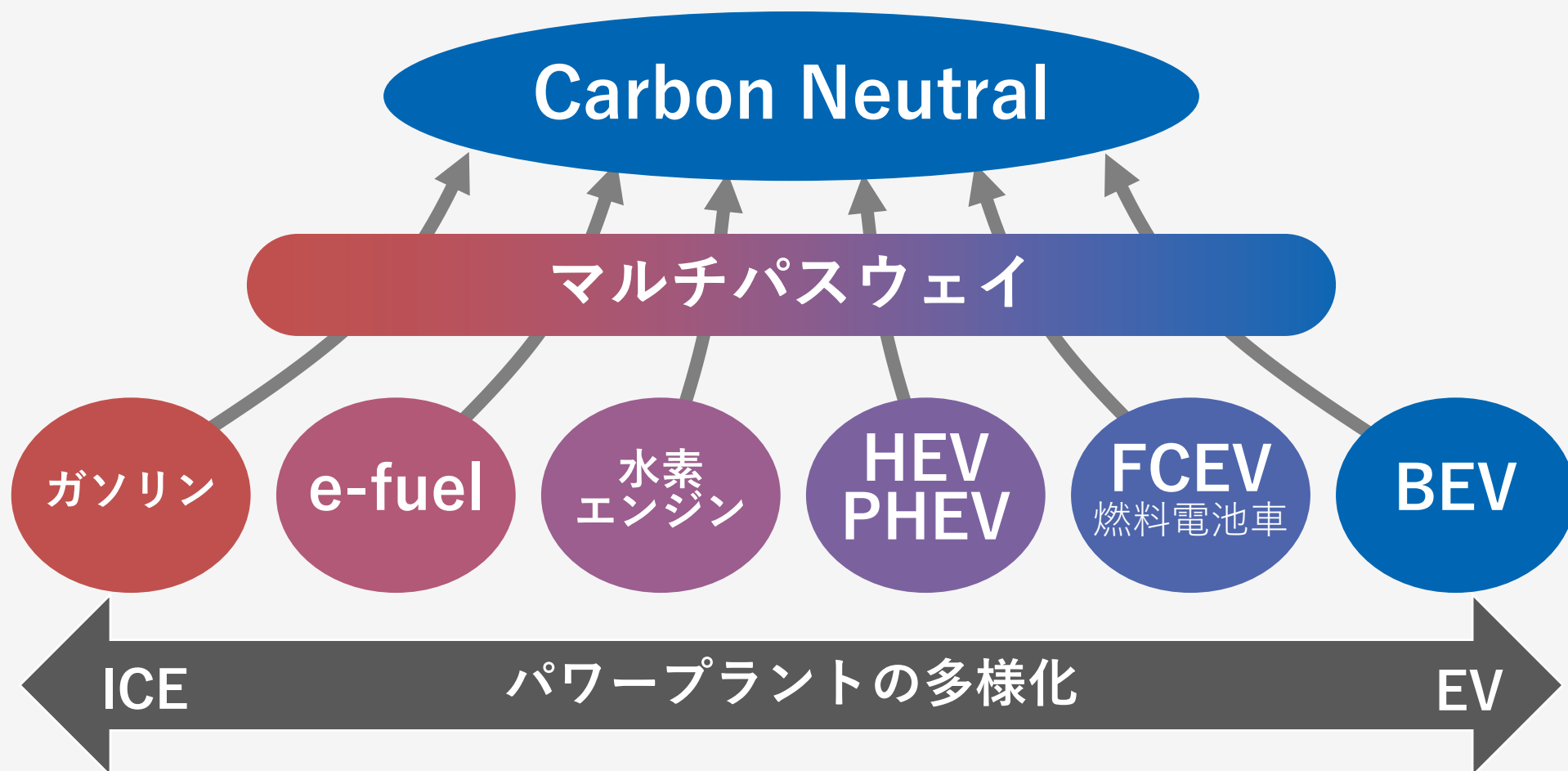
(参考)

営業利益 (米国)	-23		-6		0
EBITDA	106		130		138
EBITDAマージン	6.7%		8.2%		9.0%

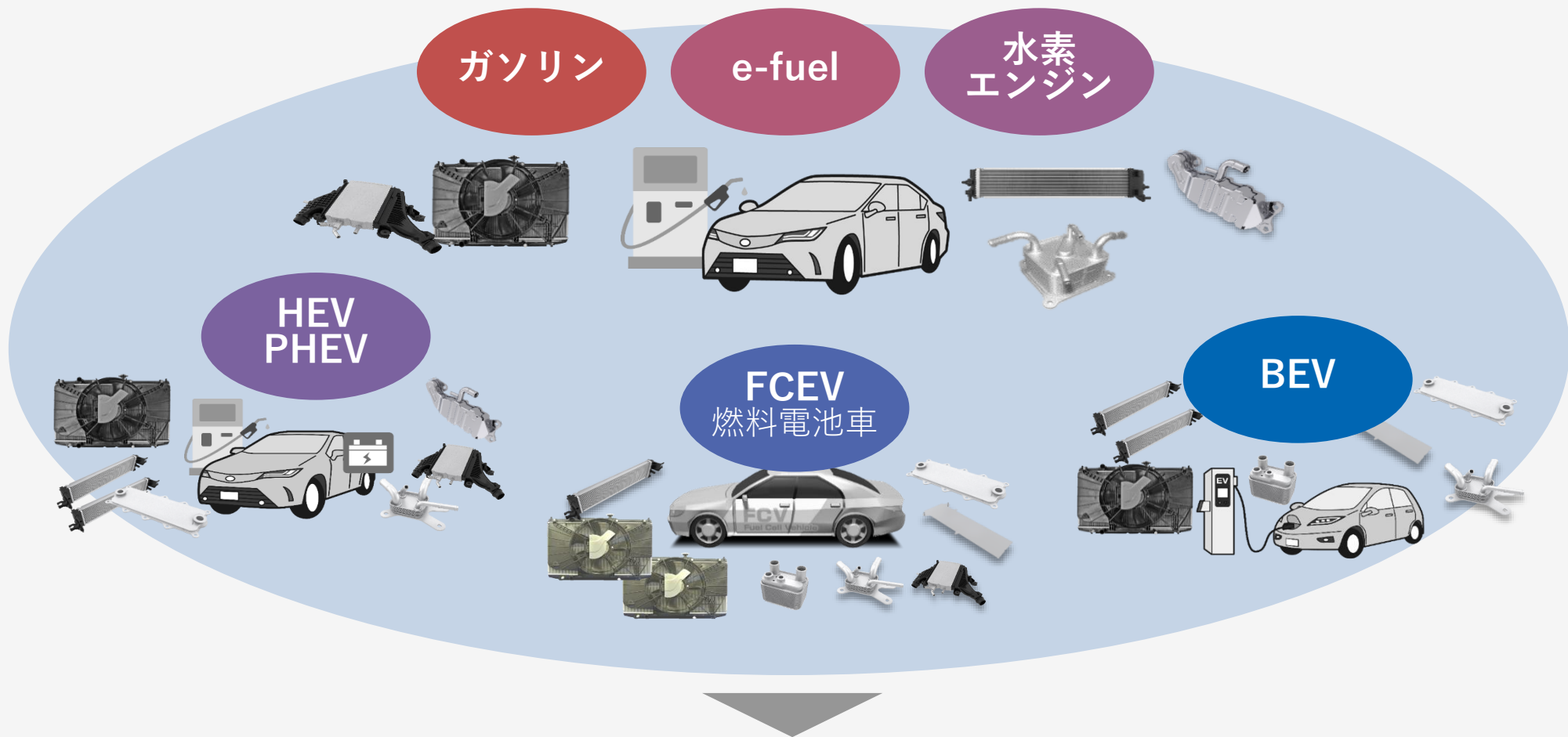
改善
要因

- 売価改善・原価低減 → 限界利益改善
- 米国セグメントの収益改善

04 環境認識と成長戦略

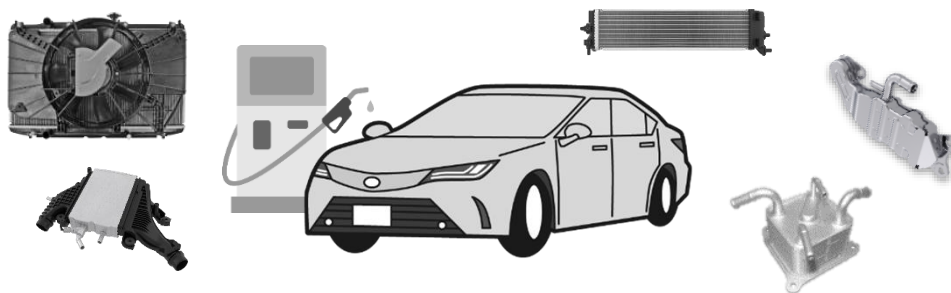


BEVだけでなく、多様なパワープラントを選択肢として提供するマルチパスウェイこそがカーボンニュートラル実現の早道との認識が世界で広まっている

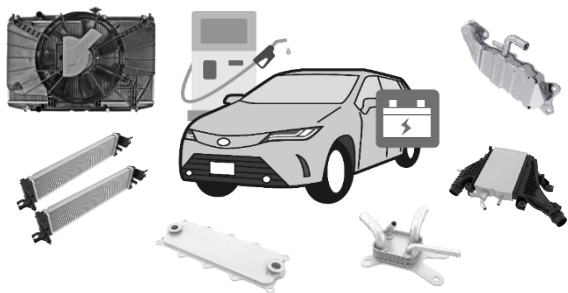


マルチパスウェイ時代において、
熱交換器ニーズはより多様化かつ増加していく
→ ティラドにとっては市場を拡げるチャンス！

ガソリンエンジン車 (ICE) : 2~6



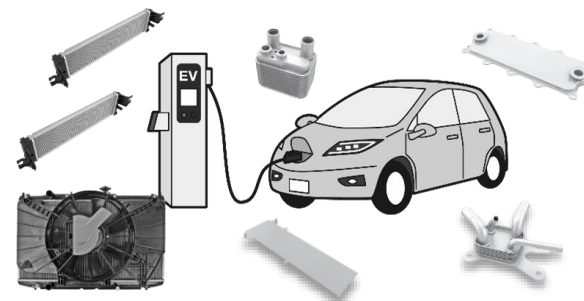
HEV・PHEV : 4~9



FCEV : 5~7



BEV : 3~7

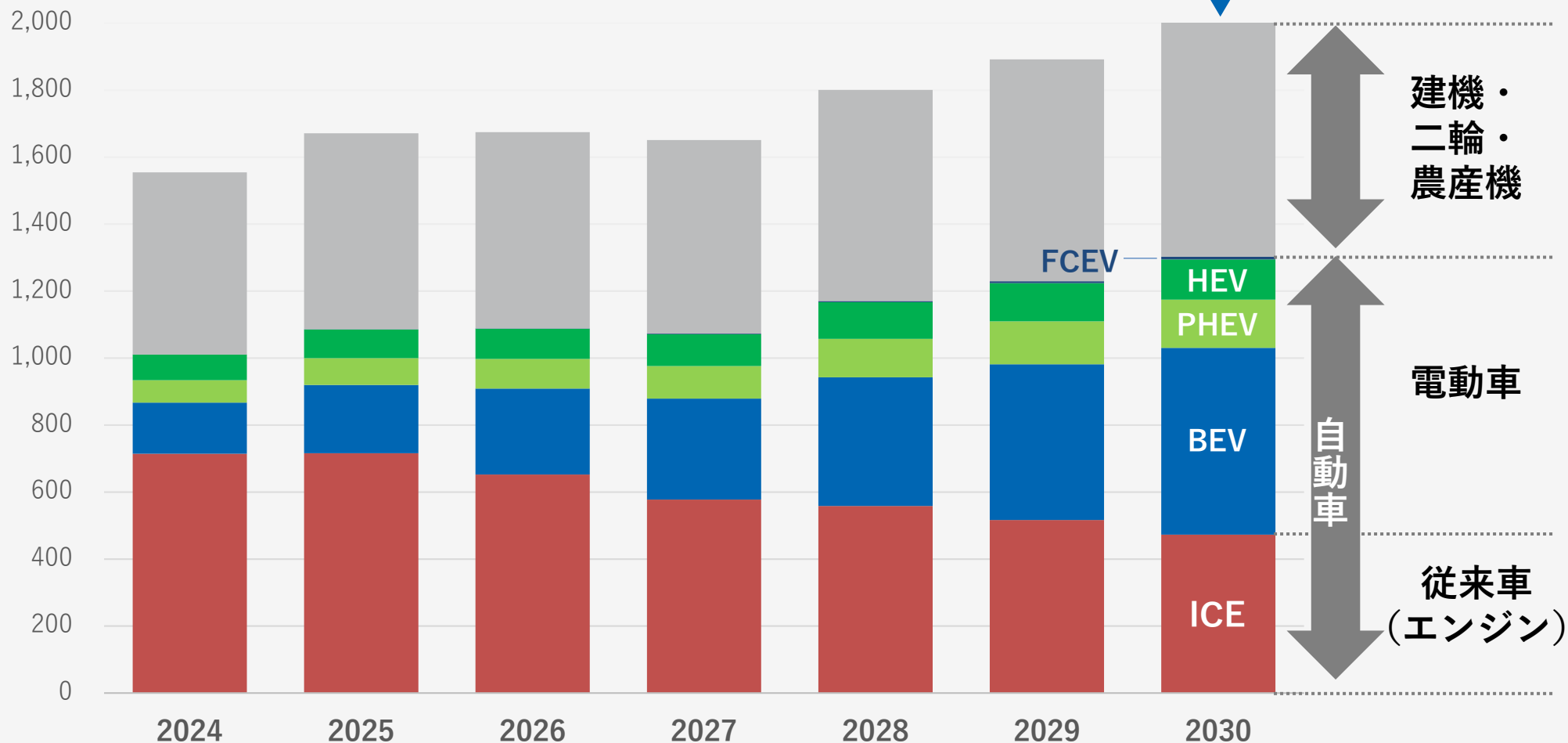


電動化が進むと、熱交換器の台数はむしろ増えていく傾向

見直し前（25年5月時点）

2030年
2,000
億円

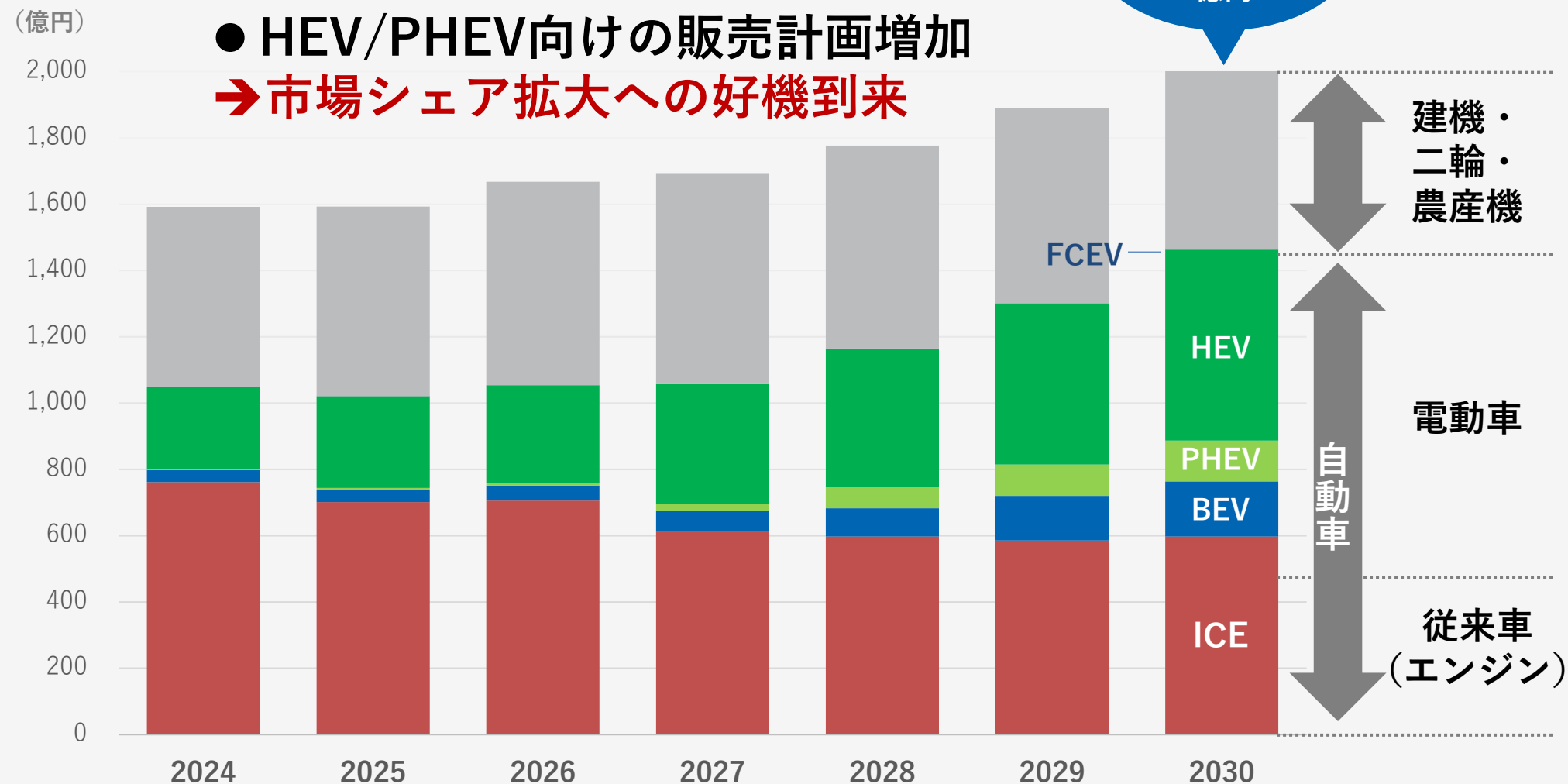
(億円)



見直し後（25年11月時点）

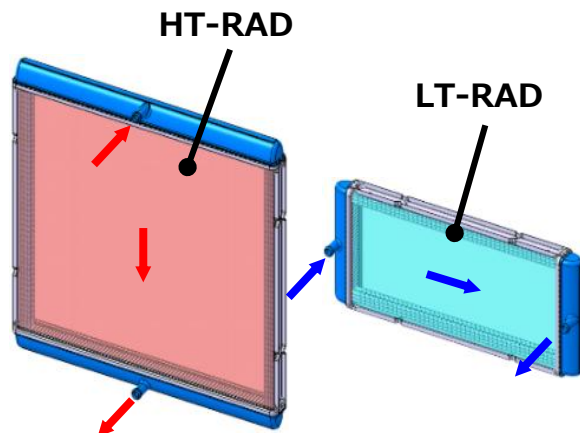
- BEV化のスピード鈍化
 - HEV/PHEV向けの販売計画増加
- ➔ 市場シェア拡大への好機到来

2030年
2,000
億円



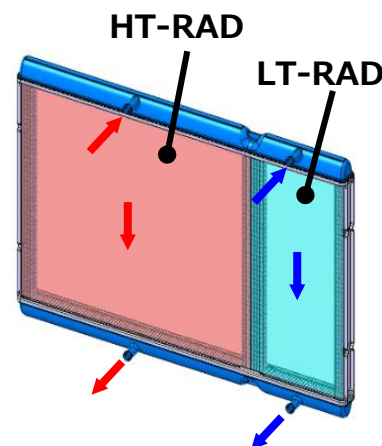
当社開発の多機能RADが大手自動車メーカーで採用

従来型：別体RAD



一体化

新規開発：多機能RAD



HEV/PHEV
向けの
切り札的
戦略商品

北米

受注決定
30万台
23億円

今後予定
100万台

※内23万台（17億円）が多機能RAD
→ 新工場を増設して対応予定

中国

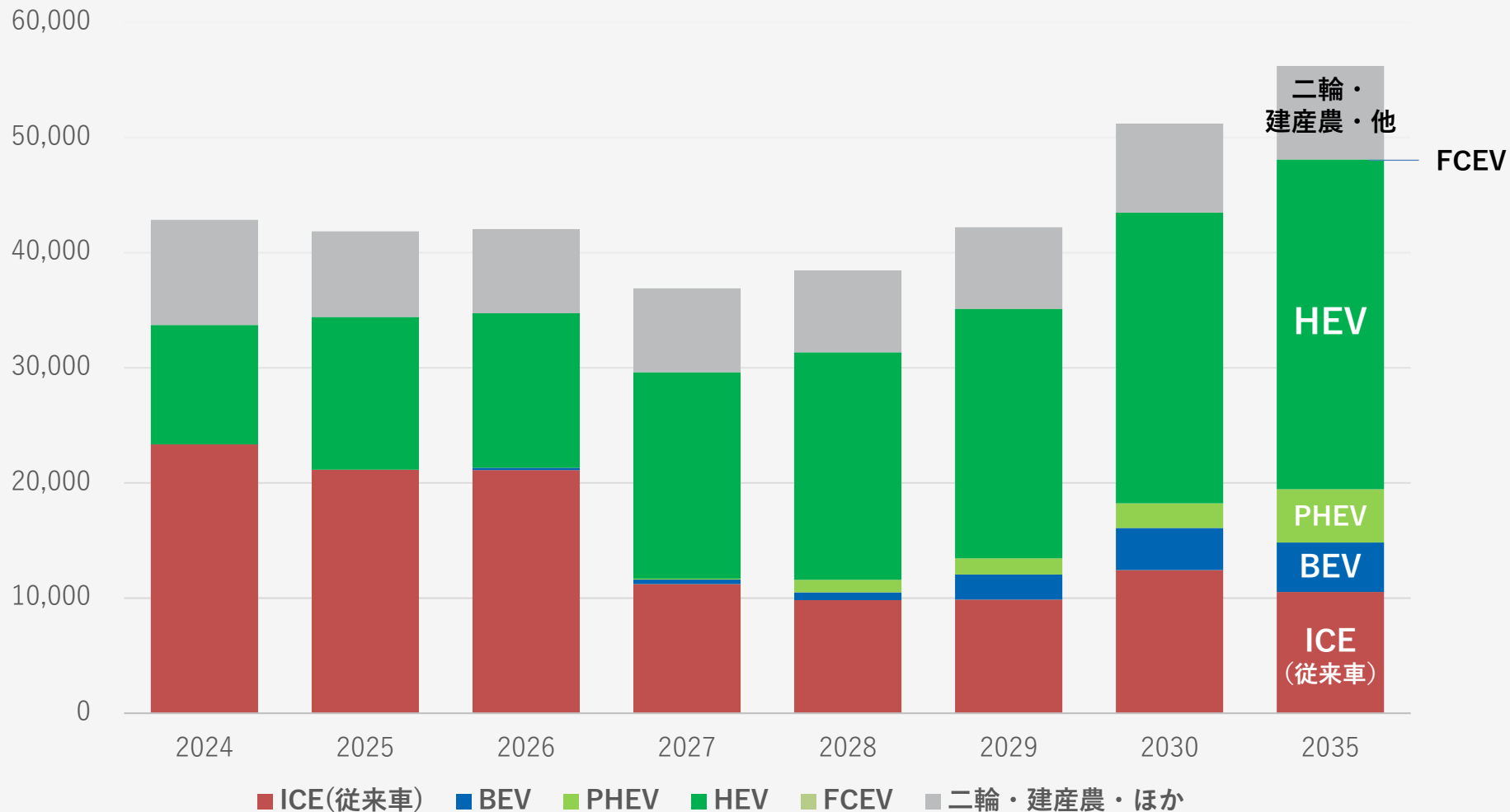
受注決定
12万台
4億円

今後予定
40万台

※全て多機能RAD

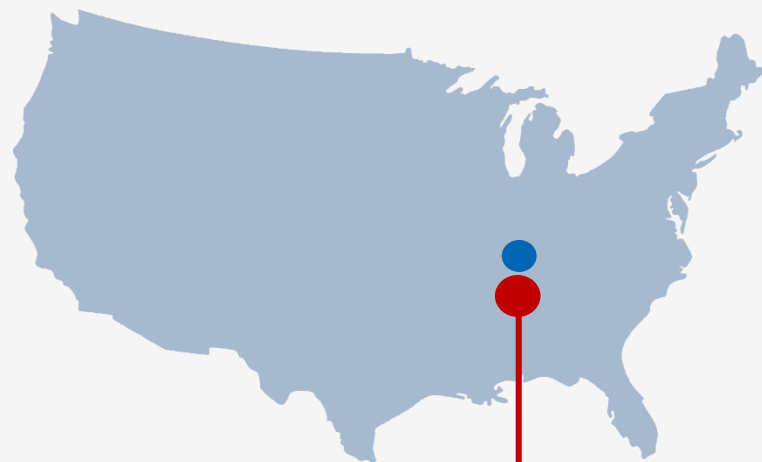
※日本、欧州でも同様な活動中

TRA売上予測：カテゴリー別・パワープラント別



05 製造拠点拡充投資計画

北米製造拠点



《北米第2拠点》

- エリア：テネシー州
- 稼働開始：28年度目途
- 投資金額：75～100億（土地＋建屋）

国内製造拠点

《名古屋第2拠点》

- 稼働開始：28年度目途
- 投資金額：50億（土地＋建屋）

《滋賀新工場》

- 稼働開始：28年度目途
- 投資金額：25億（建屋）

《秦野新工場》

- 25年11月竣工予定
- 27億（建屋＋設備）

生産能力拡大により、市場シェア拡大の好機を掴むべく尽力中

※上記記載の金額は、現時点の想定額であり、正式な意思決定プロセスを経たものではありません。

これら計画につきましては、正式な社内プロセス進捗に合わせ、今後、適切な開示を検討して参ります。

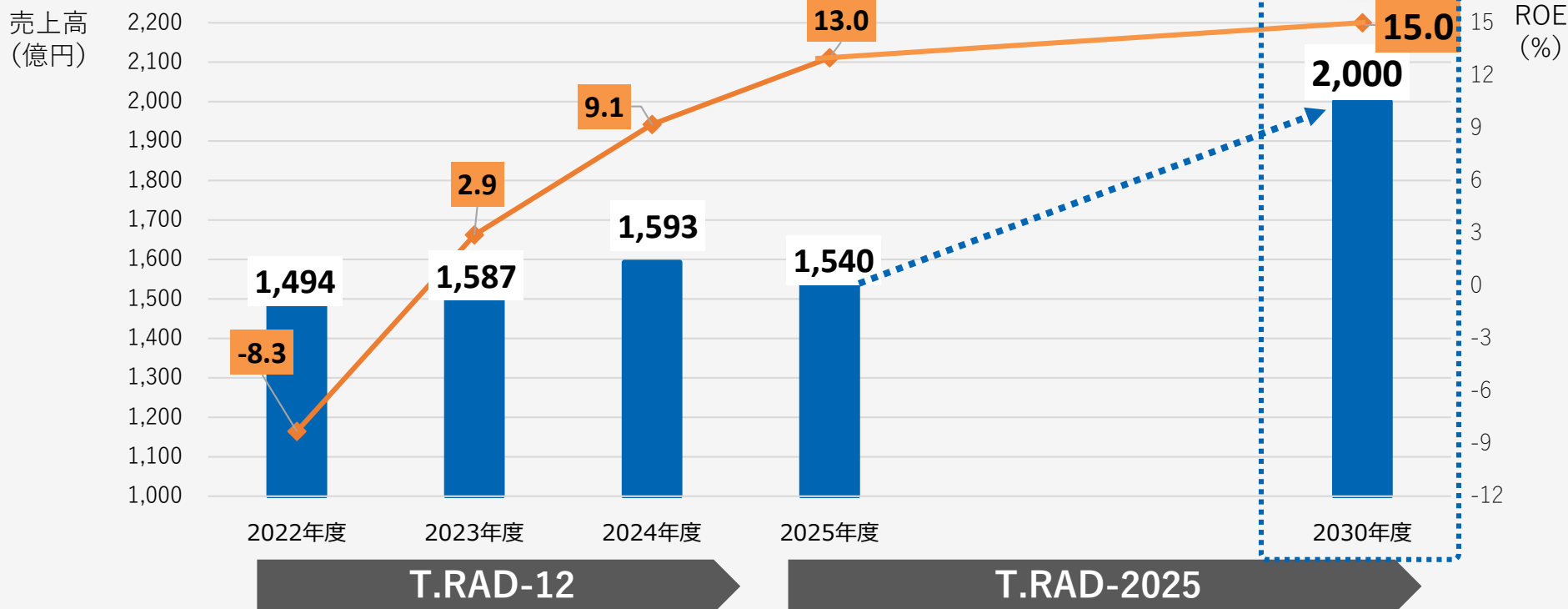
06 T.RAD-2025 業績目標

売上高 (2030年度目標)

2,000億円

ROE

15.0%



- 独立系ベンダの強みを生かし、多数の得意先に対する綿密な拡販活動を実行中
- 現実的な達成可能性を考慮した、実現可能な目標値

営業キャッシュフロー(100～150億円/年) + 借入調達 (50億円/年※)

※自己資本比率40%以上維持が前提

150～200億円/年

成長投資

既存ビジネスの強化

- マルチパスウェイ対応熱交換器開発
- 省人化・自動化・生産性向上設備の導入
- DX投資／環境投資
- 人財投資

戦略投資

未来への投資

- 生産リソースの拡充とグローバル生産再配分の推進
- 米国内生産第2拠点の検討
- インドへの投資拡大
- M & Aの検討
- 新規事業への取組み

株主還元

市場に評価される企業へ

- DOEによる安定配当と機動的な自己株買いの実現
- 資本効率と安全性(自己資本比率)の両立
- ROE目標、PBR1.0倍目標の追求

- WACC(6%)を上回る投資を前提に、Cashをタイムリーに投資に振り向ける
- 他の追従を許さない、熱交換器メーカーのトップランナー企業を目指す

2024年度 実績	年間配当 240円	=	中間配当 90円	+	期末配当 150円
	DOE 3.3%	=	ROE 9.1%	×	配当性向 36%
2025年度 予想	年間配当 320円	=	中間配当 160円	+	期末配当 160円
	DOE 3.5%	=	ROE 13%	×	配当性向 28%
2030年度 目標	DOE 5.0% 以上	=	ROE 15.0% 以上	×	配当性向 34% 以上

資本効率の向上と長期安定的な株主還元の実現のため、
2024年度以降、**連結株主資本配当率(DOE)**を新指標として導入

*DOE = 年間総配当額 ÷ 「連結純資産(除く非支配持分)の前期末および当期末の平均値」、2024年度から適用

T.RAD-2025 株主還元施策について



T.RAD-12

T.RAD-2025

経営目標

2024年度実績

売上高 **1,592億円**

ROE **9.1%**

PBR **0.5倍**

2030年度目標

売上高 **2,000億円**

ROE **15.0%**

PBR **1.0倍**

株主還元

自己株買い
8.2億円

DOE 3.3%
年間配当 240円

自己株買い
40億円以上

DOE 3.3%以上
年間配当 320円

2025年度に自己株買い
40億円を実施予定

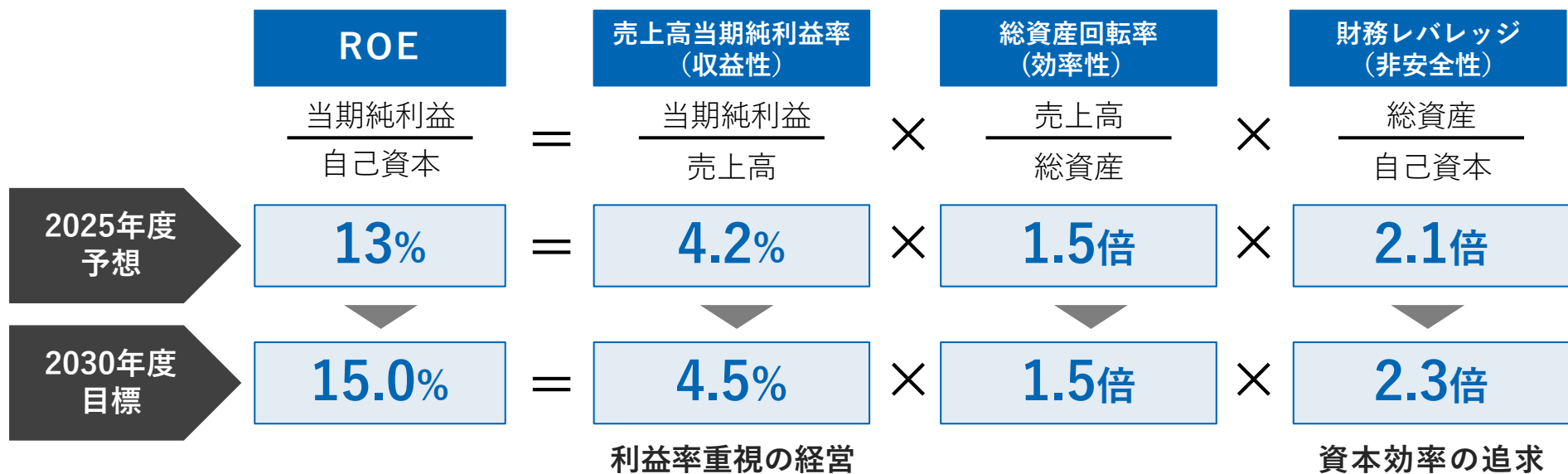
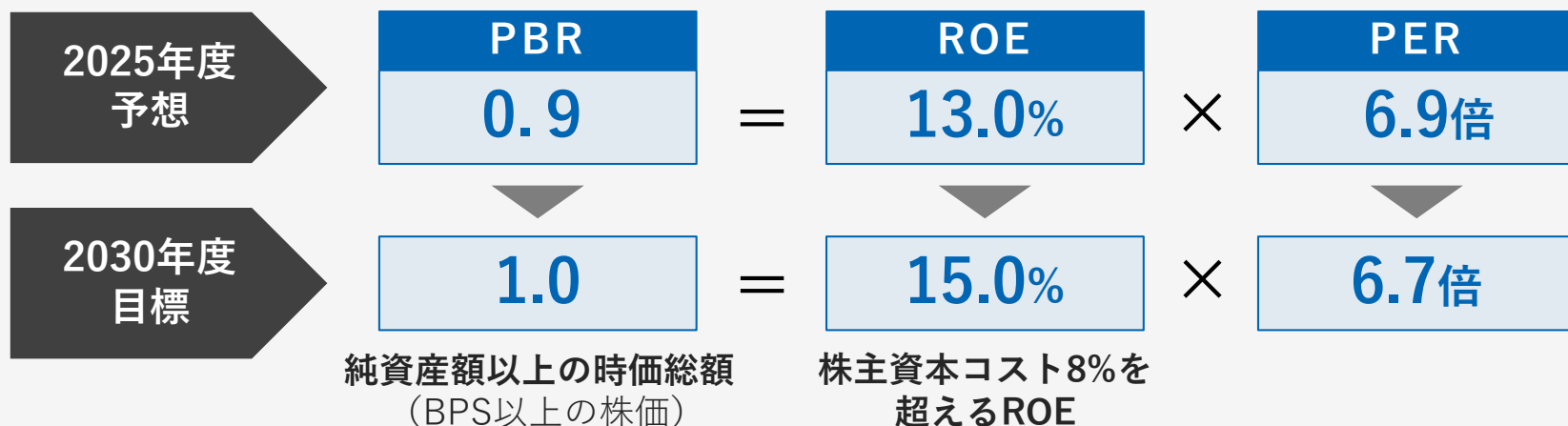
以降は市場流動性も考慮の上、
自己株買いを検討

ROEを向上させながら、
DOE水準を強化

DOE
5.0%以上

- 更なる市場シェア獲得による売上増加とROE向上
- 生まれた営業キャッシュフローを適切かつタイムリーに投資と株主還元投入

資本効率と株価を
意識した経営を実践



	2025年度 予想	2030年度 イメージ	(億円)
売上	1,540	2,000	
営業利益	88	110	
営業利益率	5.7%	5.5%	
当期純利益	64	90	
当期純利益率	4.2%	4.5%	
純資産	492	600	
ROE	13.0%	15.0%	
(参考)			
減価償却費	50	75	
EBITDA	138	185	
EBITDAマージン	9.0%	9.3%	

T.RAD- 25で掲げた、2030年度の売上目標とROE目標を達成するため、
市場シェア拡大への挑戦、収益性向上への絶え間ない努力、

市場拡大の絶好機が到来！

市場環境



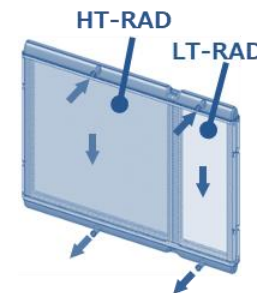
マルチパスウェイ化
に伴うHEV/PHEV
向け販売予測増加

競合環境



国内競合の戦略変化
当社への引合い増加

商品の競争力



切り札商品
多機能ラジエータ
大手自動車メーカー
受注拡大

2030年 売上高目標 2,000億円に向け、
今こそ生産能力拡大による市場シェア拡大の絶好のチャンス

ご清聴ありがとうございました



株式会社ティラド

URL : <https://www.trad.co.jp/>